



タイトル：異人館 画：西 元康

Contents

理事長ごあいさつ	2
各施設長ごあいさつ	3
各施設トピックス	5
・西病院	5
・西記念ポートアイランドリハビリテーション病院	6
・西病院指定居宅介護支援事業所 かがやき訪問看護ステーション・かがやき訪問介護ステーション	7
・介護老人保健施設 ケアホームすばる	8
・介護老人保健施設 すばる魚崎の郷	9
・介護老人保健施設 すばる六甲	10
・ホテルオークラ神戸クリニック	11
・西記念神戸アカデミアクリニック	12
・特別養護老人ホーム サンウエスト	13
・ケアハウスこすもびあ	14
・地域連携本部のご案内・編集後記	15

ご利用者様から
広報誌の表紙に
掲載する写真や絵画を
募集しております。
お気軽にお問合せ
ください。

ごあいさつ

2023年を迎えて

すばる医療・福祉グループ 会長
医療法人康雄会 理事長
社会福祉法人 こすもす 理事長

西 昂

コロナと戦う3度目の冬を迎えました。日常生活でもウィズコロナとなり、少しずつ元の生活に戻りつつあると感じています。しかしながら、SARS-CoV-2(COVID-19)は消滅したわけではなく、日々変異しており、昨夏はオミクロン株が第7波を巻き起こしました。オミクロンは感染力が強かったため、拡大の速度が急激であるという特徴がありました。そして、今第8波の波が大きくなりつつあると思えるような感染状況であり、まだまだ予断を許さない状況です。すばる医療・福祉グループにおいては、このような状況でも安心して医療・福祉サービスを受けていただけるよう職員が一丸となって対応しております。

さて当すばる医療・福祉グループでは、皆様の健康な生活のお役に立てるよう様々な医療・福祉サービスを展開しております。灘区の西病院では、神戸市2次救急医療機関として、救急医療をはじめとした総合的な診療を行っております。発熱外来やコロナ重点医療機関など、コロナ医療も行っております。西記念ポートアイランドリハビリテーション病院では、急性期治療を終えられた方の回復期リハビリテーション病棟を中心とした在宅復帰のための医療を行っております。在宅支援部門として、西病院指定居宅介護支援事業所、かがやき訪問看護ステーション、かがやき訪問介護ステーションを灘区に開設しており、在宅での介護支援を行っております。また、灘区・東灘区には介護老人保健施設ケアホームすばる、すばる魚崎の郷、すばる六甲と3つの老健があります。多床室型老健、認知症専門棟を有する老健、様々な状態に対応できるようなユニット型など、施設のタイプも豊富です。また、中央区のホテルオークラの中には人間ドック専門機関であるホテルオークラ神戸クリニックを開設しております。2021年冬にリニューアルオープンし、最新の設備環境の中、ゆったりとした人間ドックを受診いただけます。同じ中央区では美容医療クリニックとして神戸大学形成外科と連携した、西記念神戸アカデミアクリニックを開設し、質の高い様々な美の治療を提供させていただいております。

さらに、三田市には特別養護老人ホームサンウエスト、東灘区にはケアハウスこすもぴあ、こすもぴあ小規模多機能ホームなど在宅系の施設をご用意しております。また、企業主導型すばる保育園を魚崎に開設しております。

このように、様々なすばる医療・福祉グループでは、様々な方にご利用いただけるサービスをご用意し、また事業所間の連携を緊密にとり、皆様の健康・福祉・支える医療をモットーに職員一同邁進しております。

2023年は癸卯(みずのとう)です。癸卯はこれまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われているそうです。コロナで落ち込んでしまった世界中が、今年こそは、成長し、飛躍する一年となってくれるよう祈念致します。



院長・施設長ごあいさつ



西病院 院長 堀田 芳樹

昨年を振り返りますと相変わらず、新型コロナウイルスに翻弄された1年でありました。新型コロナウイルス感染が日本で最初に報告されてからもう3年がたつというのに未だに収まる気配が見られません。ダイヤモンドプリンセス号の感染者隔離報道も記憶に生々しく残っています。昨年は当院でも地域医療の一翼をになう病院として、新型コロナウイルス感染中等症までの患者さんを中心に130名以上受け入れております。そんな中、職員一同、一致協力し感染防御に努め大きなクラスター発生もなく過ごしてまいりました。そんな中、4月より、西将康先生を迎えることができ非常に心強く感じております。ご存じの通り当法人理事長の長男ですが父親譲りのバイタリティーにあふれた若き外科医であります。今後、当病院発展のために大きな力となってもらえるものと期待しています。今年はウサギ年ですが、皆様にとりまして当院にとりまして更なる飛躍の年となります。



介護老人保健施設ケアホームすばる 施設長 荒樋 栄宣

2022年4月からケアホームすばるの施設長を拝命しました荒樋と申します。着任の際2つの目標を決めました。

一、働き易い職場を作る。 二、ご利用者様の安楽を図る。

ご利用者様へより一層の安楽を提供するのが我々のサービスの根幹ですので、そのために皆で頑張っている姿勢をご本人様やご家族様から認めていただいて、施設の安定経営につながられればと考えております。

すべての企業は人あってこそ成り立つので、職員が気持ちよく働けて各自の実力を発揮してもらい易くなるように、職場の仕組みを整えていきたいと思っております。

我々職員は長い人生の一時期を、偶然にも一緒に過ごすことになった者達です。くしくも「すばる」という星団の名を持つこの空間から、やがて各自が次の星へと旅立つとき、「ここでは仕事のやり甲斐を感じる時も多くてよかったなあ」と振り返ってもらえるように、施設長として努力したいと思います。

皆様のご協力、ご指導を何卒よろしくお願い致します。



介護老人保健施設 すばる六甲は、すばる医療・福祉グループとしては新しく、2015年6月に誕生し8年目を迎えます。初代施設長の瀬藤晃一先生(現、顧問)をはじめ多くのスタッフの努力、すばるグループの施設の協力を得て発展してまいりました。

施設は灘区鶴甲にあり、南は青い瀬戸内海を望み、東・北・西は色彩豊かな六甲山に囲まれた、四季を満喫できる自然環境のなかで、ご利用の皆様へ全人的なサービスを提供しております。この恵まれた環境のなか、在宅支援、在宅復帰をめざし、



西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 院長 小澤 修一

旧年は2月24日にロシアのプーチン大統領がウクライナに侵攻し、10月に中国の習近平総書記が3選を果たして台湾武力解放を示唆し、北朝鮮の金正恩総書記が米韓合同軍事演習に対抗する名目でミサイルを90発以上発射し、世界情勢が不穏な中、日本でも7月8日に安倍晋三元首相が暗殺され、その後統一教会問題で揺れ動き先が見通しません。

旧年は診療報酬改定の年で、回復期リハビリテーション病棟における心臓リハビリテーションと骨粗しょう症の治療が認められましたが、当院では開設当初から心臓リハビリテーションを開始し、当院から出された論文が今回の改定で取り上げられ、また骨粗しょう症の治療に欠かせないDXA(骨密度測定装置)を導入しており、当時の幹部は10年先を見通せていました。

しかしコロナ禍でポートアイランドメディカルクラスターの一員として社会貢献をしなければとCOVID-19患者さんの回復期リハビリテーションを第1波から施行していましたが、第7波でコロナクラスターを発生させ、反省しきりです。

本年は「災い転じて福をなす」を合言葉に飛躍のウサギ年にしたいと思っています。



介護老人保健施設 すばる魚崎の郷 施設長 由宇 芳才

日頃の法人全体の皆様へ大変お世話になり感謝致して居ります。何かにつけ、施設運営は日ごと・年ごとに厳しさが増えています。

それに加え、災害と捉えても良い、コロナ禍に振り回される日々でしたが、まだまだ先行きは見通せません。昨年は病棟で初めて11名の入所さんのクラスターが発生し、2週間の病棟閉鎖を余儀なくされました。この際看護部・介護部を始めとし、リハ科、栄養部、デイケア部、事務部が情報を共有し、お互いが人手不足な部分を専門を超えてカバーし合いながら難関を乗り越えることに専念しました。これには常勤者、パート勤務者も積極的に助け合いながら一丸となって対処し、15日間で乗り切る事が出来ました。この事で感じたのは部門を超えての縦割りだけでなく、横との連携と情報の共有がいかに大きな力になるかということでした。今後もこの体験を通して学んだことで連携しながら業務にあたりたいと思います。今後とも宜しく御願い致します。

介護老人保健施設 すばる六甲 施設長 西脇 正美

入所、ショートステイ、通所、訪問を通じて支援し、身心の回復や機能維持を支援しております。

特色は、全個室のユニット型施設で、ユニットケアの理念に基づき、ご利用の皆様一人ひとりの個性や生活のリズムに沿った介護、看護、リハビリテーションが行われております。ご利用の皆様、地域の皆さまに、ますます親しまれ満足していただける施設として、全職員が多職種チームで安心、安全、快適を提供させていただきます。引き続きご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

院長・施設長ごあいさつ



ホテルオークラ神戸クリニック 院長 **安達 政恭**

思い起こせば2020年1月以降、新型コロナウイルスに翻弄された3年間でした。しかし過去100年間の歴史を振り返ってみるとSARSコロナウィルスや、世界でおよそ5,000万人の死者を出したと言われるスペインかぜ(インフルエンザ)を含め、丸3年以上流行したウィルス感染症はありません。23年はきっと明るい未来が広がっているだろうと信じます。

さて、ホテルオークラ神戸クリニックは2021年12月に施設の改装工事が終了し、それまで医師1人で担当していた上部消化管内視鏡検査を22年5月から2部屋同時並行で実施するようになりました。スタッフはなかなか大変ですが、なんとかこなし、幸いなことに受診者数が増えています。また内視鏡写真の医師によるダブルチェックを開始し、健診精度を高めるよう日々努力しております。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



西記念神戸アカデミアクリニック 院長 **木谷 慶太郎**

新型コロナウイルス感染症の流行以降、美意識が大きく変わりました。マスク着用が必須で顔の下半分は覆われている時代、以前は気になっていた顔のたるみが隠れるようになりました。たるみが気になってしっかりケアされていた方も、隠れるからと気にしなくなった一方、これまでは優先順位が低かった“おでこ”が重要なパーツになりました。見えている部分の大部分になった“おでこ”、丸みをだしてより女性らしさを表現する方が増えました。

ですが、私が最も大きく変わったと思うことは『男性』の美意識です。特に中年男性。行動に制限がかかり、飲みに出歩くことも減りました。家にいる時間が増えますが、家ですることは特になく、飲みに行かないので無駄な出費は減った。奥さんがたくさんの化粧品をつかってお肌ケアしているのを見て、自分もしてみようかな、自分自身に投資してみようかな。

40-50代男性が今まで考えもしなかったスキンケアやシミ治療など、キレイになるとうとする方が急増しました。

ひと昔前では考えられない中年男性もキレイを意識する時代、新しい年はいったいどんな変化があるのでしょうか。



特別養護老人ホーム サンウエスト 施設長 **吉川 良輔**

特別養護老人ホームサンウエストは、すばる医療福祉グループ最初の高齢者施設として兵庫県三田市の山間部にご縁をいただき、2000年3月に開設しました。春は山々の新緑が始まり、夏は稲穂の成長を感じ、秋は色鮮やかな紅葉を楽しみ、冬にはうっすらと雪景色に囲まれるなど豊かな自然と四季の移り変わりを感じながら、穏やかな時間が流れる施設です。

また多様化するニーズへのサービス向上にとどまらず、三田市内で同じく事業を展開する他法人との連携にも力を入れており、介護や福祉に対するネガティブなイメージを改め、介護や福祉の魅力を発信する必要性から、今年度は有志の団体で作成したホームページ「みぢかいご」の開設や介護の日イベントとして「介護・福祉フェスタ」を開催しております。

このように将来、介護や福祉の仕事を目指してもらえる仕掛けづくりを含め、職員一丸となり施設サービスの向上ならびに地域への福祉力還元を図りながら、これからはすばる医療福祉グループの一翼を担い、地域にとって必要とされる施設運営を続けてまいります。



ケアハウスこすもびあ 施設長 **西 佐與子**

ケアハウスこすもびあは、介護型のケアハウスで要介護5までの方が入居されています。国の基準より手厚い2対1の看護師・介護士体制をとっています。

近年入居希望の方の傾向が大きく変化し、要支援の方から介護度の高い方、医療度の高い方へ移り変わってきました。受け入れの窓口を拡げる為、看護師の人員を正看護師6名(常勤換算4.9名)とし、すばる医療福祉グループ、特に西病院との連携強化を図りました。それにより西病院の物忘れ外来、神経内科の往診、外来診療で昨今増えてきている認知症の方の対応や、パーキンソンの方の対応もできるようになりました。また、機能訓練指導員としてグループ内の西記念リハビリテーション病院から出向のPTが常勤勤務しており、パーキンソンの方のリハビリにも対応しています。

ケアハウスこすもびあは終身の施設ですので看取りをご希望される方には看取りも行っています。昨年度は4名、今年度も4名の方をお見送りさせていただいております。

今後もこすもびあにご入居いただいている方々に、安全、安心で快適にお過ごしいただけるよう、職員一同「恕の心」でサービス提供に努めてまいります。



西病院

ごあいさつ

皆様はじめまして。2022年4月より着任しました医療法人康雄会西病院 副院長の西 将康と申します。当院は祖父である西 元康が設立し、その後、現理事長である父 西 昂に受け継がれ、この六甲道の土地で地域の皆様の健康をお支えしてきました。

当院を取り巻く現状ですが、祖父、父の時代とは医療を含めて社会情勢が大きく異なり、地域の皆様の当院に対するニーズも変化してきているように思われます。以前は急性期医療を中心としていましたが、現在は急性期病棟、地域包括ケア病棟（現在は休止中）、医療型療養病棟の3病棟を運営し急性期のみでなく、慢性期やご高齢の方の医療まで幅広く対応させていただいております。

祖父、父とも外科医であり、私も消化器外科医としてこれまで多くの病院で専門的な研鑽を積んで参りました。当院へ帰院後専門的治療にとどまらず、地域の皆様の日常のお困りにも応えられるようにできれば、との思いでいっぱいです。

11月より新任の桂 彦太郎医師が加わったことをきっかけに、外来診療体制を少し変更しました。外科外来を外科/総合診療科と名称変更させていただきました。ここでいう総合診療科とは大病院にある珍しい病気ばかりを診る総合内科とは異なります。むしろ当院に来ていただく入り口として、外科系から内科系まで幅広く皆様の症状を診察させていただきます。その上でより専門的な治療が必要な場合、当該の専門医へ受診いただきます。

当院には外科/総合診療科以外にも内科(消化器、循環器、脳神経)、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、眼科と複数の専門科があり相互に連携しながら皆様の診療に当たりますので是非ご安心ください。

また、体制が整い次第、私の専門でもある腹腔鏡を用いた体の負担の少ない外科手術も始めていく予定です。鼠径ヘルニア(いわゆる脱腸)、胆石、盲腸などの症状でお困りの方は是非ご相談ください。また、痔核などの肛門疾患についても桂医師を中心に開始していく予定です。

最後になりますが、今後もこの街の皆様の健康維持をお手伝いさせていただければ幸いです。「困ったときの西病院」と言っていただけるような病院づくりに職員一同励みますのでよろしくお願い申し上げます。



身体を温める食べ物

・冬が旬の食べ物

地下で育つ野菜は体を温める作用があります
南瓜、人参、ごぼう、大根、蓮根



・薬味や香辛料

血流を良くして、体を温める効果があります
生姜、ねぎ、にら、にんにく、香辛料



普段の食事に取り入れてみましょう!

行事食のご案内



1月 お正月

- ・赤飯 ・黒豆
- ・金目鯛の塩焼き
- ・田作り ・お吸い物
- ・里芋の含め煮 ・りんご



3月 ひな祭り

- ・散らし寿司 ・かぶの柚子あんかけ
- ・菜の花の辛子和え ・赤だし
- ・抹茶ババロア



5月 こどもの日

- ・オムライス ・ポテトサラダ
- ・コンソメスープ ・プリン



7月 七夕

- ・七夕そうめん ・おにぎり
- ・オクラとトマトのポン酢和え
- ・茄子の田楽 ・七夕デザート

西記念ポートアイランドリハビリテーション病院

回復期リハビリテーション病棟での心臓リハビリテーション

全国的に回復期リハビリテーション病棟を有する施設で心臓リハビリテーションを実施できる施設は25%程度に留まっています。

2022年度より「急性心筋梗塞、狭心症発作若しくはその他の急性発症した心大血管の発症後又は手術後の状態」が追加され、当院でも回復期リハビリテーション病棟での心臓リハビリテーションを実施しております。

心臓リハビリテーションとは

心臓病をお持ちの方に対しておこなうリハビリテーションです。心臓病をお持ちの方は、普段の社会生活を送ることに不安を感じ、体力に自信がない方が多く、日常の活動量が低下していることが多いことが分かっています。「心臓リハビリテーション」は、そのような方に自信を取り戻していただき、体を動かすことへの不安を解消し、家庭生活や社会生活に復帰するとともに、再発や再入院を防止することをめざしておこなう総合的活動プログラムです。

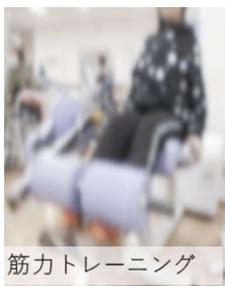
回復期リハビリテーション病棟での心大血管リハビリ対象疾患

- 急性心筋梗塞
- 狭心症
- 急性発症した心大血管の発症後または手術後の状態

回復期リハビリテーション病棟では、個別リハビリによる時間が1日あたり2～3時間、最大90日の入院期間をかけることが可能であり、入院期間中に患者・家族指導や生活環境調整を行うことができます。

リハビリプログラム内容

理学療法：運動耐容能改善を目的とした有酸素運動や、筋力強化を目的とした筋力トレーニングを中心に、個々の患者様の状態に合わせた理学療法を実施します。



筋力トレーニング



有酸素トレーニング

トレーニング機器

自転車エルゴメーター

リカレント自転車エルゴメーター・トレッドミル



作業療法：主にADL練習やADL指導を中心に介入し、必要に応じて認知機能へのアプローチや作業活動から精神賦活を促すよう対応しています。



趣味のボーリング動作を取り入れたADLトレーニング



心肺運動負荷試験(CPX)

呼気ガス分析を併用することで、最も信頼される運動耐容能の評価が行えます。また、予後予測・治療効果判定にも有効活用できるとともに、有酸素運動に適した心臓リハビリテーションが行えることによって安全で効果的な心臓リハビリテーションを実施することができます。



多職種連携

専門知識をもった医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士・作業療法士で構成される心臓リハグループを作り、毎週水曜日にカンファレンスを開催しています。



西病院指定居宅介護支援事業所 かがやき訪問看護ステーション・かがやき訪問介護ステーション

ごあいさつ

2000年、介護保険施行に伴い「西病院居宅介護支援事業所」は開設され、地域貢献のニーズにお応えする状況で「かがやき訪問看護ステーション」「かがやき訪問介護ステーション」を開設いたしました。

スタッフ一同「一人一人の心に寄り添う」をスローガンに、利用者ご本人はもとより、ご家族の方にも「安心して日々を送っていただくこと」をモットーとしております。医療法人内に併設された在宅部門であるが故、メリットとして、様々な医療機関や福祉施設と迅速かつ柔軟に連携させていただいております。

各部門を少し詳細に説明させていただきます。

西病院指定居宅介護支援事業所

さまざまな医療・介護のシーンで経験を積んだ「主任介護支援専門員」が在籍しております。現状の把握と今後の展開



は、ご本人様、ご家族様にとって一番気になるところではないでしょうか。そこはやはり、豊富なケース・メソッドを根拠とする経験値により、「きめ細やかな対応」「適確な判断」を自負する次第でございます。

かがやき訪問看護ステーション

こちらも経験値の高い看護師が在籍しており、様々な状況に幅広く対処可能です。また 医療法人内の在宅部門であるがゆえ、専門性の高い分野でもタイムリーに対応ができるのも強みです。更に、看護師が充実しておりますので、新規依頼を受けた当日からでもリアクションできるフットワークの良さは、自慢です。

かがやき訪問介護ステーション

訪問介護部門は、ご家族様になり替わり「快適な日々を送っていただくお手伝い」を心がけております。ご利用いただいた方々から「親切なスタッフが多く相談しやすい」や「一生懸命で、熱心に接遇してくれる」等々の声をいただくことが訪問介護スタッフの励みになっております。



介護老人保健施設 ケアホームすばる

ケアホームすばるは灘区大和町に位置する介護老人保健施設です。

当施設は石屋川の流りにほど近く、街中の割には自然を近く感じることができます。石屋川の堤防の桜並木、松並木を施設の窓から見下ろすと、春は花、秋は紅葉の美しさに心癒される思いがします。コロナ禍の前にはご家族様に車椅子の背中を押してもらいながら、ご利用者様達が堤防の上の道や公園を散歩されている姿をそこここで見る事ができました。施設職員も春のお花見やリハビリの一環としてご利用者様のお供をしておりました。感染状況の改善するのが待ち遠しいです。

施設屋上からは六甲山系をはじめ神戸の海や街、天気の良い日には大阪方面まで一望できます。

介護老人保健施設として開設し22年。ご利用者様の身体機能向上、在宅復帰に向けて支援を行って参りました。介護士・看護師を中心として医師・リハビリセラピストとも連携し生活支援に努めております。

フロアでは介護士によるレクリエーションを行い、生活リハビリテーションに役立てております。音楽療法士の演奏するエレクトーンも皆様の心を和ませております。

お身体の動きが充分でない方でも、食事・入浴・排泄などを介助しながら、残された身体機能を活かして平穏な日常生活を送っていただけるように取り組んでおります。

お食事は秋なら栗ご飯、お正月ならおせちといった、季節を感じられる食材を使ったメニューはもちろんのこと、器や盛り付けにも創意工夫をこらしておりまして、たいへん好評をいただいております。施設の菜園で採れたおいもを使っておやつレクリエーションをしたこともありました。年末の餅つき大会も恒例行事となっております。

また当施設では入所部門の他にショートステイ・デイケア・訪問リハビリのサービスも提供しており、在宅復帰後の手厚いサポート体制のもとご利用者様・ご家族様が安心してご自宅での生活を行っていただけるよう、日々連携しております。

デイケアではレクリエーションや作品制作や行事食を通じて、コロナ禍の中でも季節を感じていただけるよう努めております。毎月の作品制作にあたっては折り紙や絵の具などを使い企画から制作までご利用者様のご意見を取り入れながら進めております。畳一枚よりも大きな作品が完成するとご利用者様もスタッフも大喜びです。(写真は紅葉の奈良の風景を描いた最近の展示作品です。)

デイケアのリハビリでは意欲的に訓練を続けていただけるよう、ご利用者様が今一番求められている改善点を中心に据えながら、これまでの生活歴にも焦点を当ててアプローチし、機能向上を図っております。また一昨年より訪問リハビリサービスを開始しました。

さらに介護システムの活用法、日頃の介護のお悩み、在宅復帰後の生活の再構築など、ご利用者様やご家族様の問題解決にもご一緒に取り組んでおります。

職員一丸となって地域社会の多様なニーズにこたえることができるようレベル向上に努め、ご利用者様・ご家族様から必要とされる施設を目指して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



介護老人保健施設 すばる魚崎の郷

利用者様の自立支援と笑顔の為に

介護老人保健施設「すばる魚崎の郷」は、由緒ある酒蔵の町に生まれました。外観は酒蔵をイメージし、白と黒を基調としています。また、一歩中に入ると、明るく色鮮やかなフロアとなっており、高齢者の方々の憩いの場にふさわしい家庭的な雰囲気を持つ施設です。さらに、オール電化を導入し、お風呂はもとより給食設備など、熱源もすべて電気となっております。環境にやさしく、グリーンな施設、これも「すばる魚崎の郷」の特徴です。

介護老人保健施設ではリハビリテーションを医師の指示のもと専門家がを行います。主に理学療法士、作業療法士が日常生活動作など身体機能の訓練を行い、言語聴覚士が嚥下機能の確認や、失語症に対する発話の訓練などを行います。そして、「すばる魚崎の郷」には、従来のサービスに加えて、認知症を有している方々の「人間の尊厳」を護りながらケアする認知症専門棟があるのが特色です。リハビリテーション、レクリエーションを実施するだけでなく、普段の生活を行うフロアは共有場所を広くとり、活動範囲の充実を図っています。感染症などの規制がない時には家族様とのコミュニケーションを取って頂ける場所も完備しています。一般棟の中庭には大きな花壇があり、季節の花々や、野菜を植えており、園芸作業を通してのリハビリにも参加して頂けます。加えて、プライバシーを優先する方々のために完全個室の「グループケアユニット」を導入しています。全てのフロアに共通して、利用者様が生き生きと笑顔で過ごせるように、「自分で出来る」という体験を続けて頂きたいと考えています。その為に、医学的管理の元、利用者様の自主性を尊重した生活介護を行っています。

近年、「すばる魚崎の郷」ではインターネットを活用し、ホームページやInstagramで情報発信を積極的に行っています。昨年はホームページを一新しました。施設案内動画を掲載し、

遠隔で施設見学をして頂けるようになりました。併せて施設のInstagramを栄養課と共に開設しました。管理栄養士は利用者様の笑顔の為に新しいメニューを企画し、家族様にも発信すべく、紫陽花ゼリーのおやつ作りでは楽しい表情に溢れた動画を掲載しています。そして、施設Instagramには入所とデイケアの様子を掲載し、利用者様の家族様からは「楽しみに待っている」との声を頂く他、通所リハビリテーション・デイケアの動画に関しては居宅ケアマネージャーが利用者様への紹介に用いて下さるなど、大変好評を頂いております。また、施設に愛着を感じて頂くため、「すばるさとこ」「うおたろう」というマスコットも作成しました。新年には、施設では毎年新年会を行うだけでなく、門松作りを利用者様と行います。作成の様子や完成した門松などもInstagramに掲載します。写真のQRコードをスマートフォンで読み取って頂き、是非ご覧になって下さい。

『すばる魚崎の郷の理念』1、『快適な環境の提供』お一人、お一人が抱えておられる不安や不快を取り除き、常に居心地の良い快適な環境を提供する。2、『利用者主体の自立支援』利用者様の意思、選択による判断に寄り添い、自己実現出来る為の支援を行う。3、『優しさといたわりのあるサービスの提供』利用者様のご協力下さっていることへの感謝を忘れず、笑顔で過ごして頂ける支援を行う。4、『チームケアの実践』部署や業種を超えて職員が情報共有を密にし、協力して利用者様の支援を行う。5、『安全対策』利用者様の自主性を尊重しつつ、安全対策を心がけ最善を尽くす。これら理念の実現を目指し、「すばる魚崎の郷」は「西病院」や「ケアホームすばる」「すばる六甲」等、関連グループ全体の医療・介護の経験を活かしながら、高齢者の方々が過ごしやすい環境作りにも努め、全職員が一丸となって、心のこもった看護・介護・リハビリテーション・デイケアなどを提供して参ります。



介護老人保健施設 すばる六甲

「介護老人保健施設すばる六甲」ってこんな施設です。

介護老人保健施設すばる六甲は、平成27年6月1日オープン。立地環境は、六甲山を背に淡路島と紀伊半島を見渡せ神戸港も一望できる海拔250mからの眺望はまさに100万ドル。気候温暖で山の空気が美味しく、四季折々の季節感を感じ取れる全室ユニット型個室の新しいタイプの介護老人保健施設です。それでは、介護老人保健施設すばる六甲の紹介をさせていただきます。

（提供サービス）

- ・介護保健施設サービス(入所)
- ・短期入所療養介護(ショート)
- ・通所リハビリテーション(デイケア)
- ・訪問リハビリテーション(訪リハ)

4つの主要提供サービスに加え、すばる六甲では地域貢献活動の一環として「こうべオレンジカフェ(神戸市社会福祉協議会)」に登録し、「六甲グリーンカフェ」を開設しています。最近はコロナ禍で地域の皆様をお迎えし定期開催はできていませんが、地域の皆様に認知症や介護について気軽に情報交換や相談が出来る場所の提供をおこなっています。

（すばる六甲理念）

- 一 私たちは地域の皆様に親しまれる施設を目指します
- 一 私たちは利用者様の人権を尊重します
- 一 私たちは包括的ケア施設として、施設生活をチームで支援します
- 一 私たちはリハビリテーション施設として、生活機能向上を目指します
- 一 私たちは在宅支援施設として、多職種協働で早期の在宅支援・復帰に努めます

（施設概要）

外観はシルバーグレー色を基調とした地上8階建ての高級感溢れる佇まい。六甲山を背に大阪湾から神戸港まで一望できる景観は圧巻です。

- 1F デイケア (定員30名)
- 2F リハビリテーション室
- 3F～7F 各階20(10+10)床の居室(全100床)
※ユニットケア方式採用
- 8F 屋上庭園

（「ユニット型個室」とは）

10人以下を1グループの生活単位(ユニット)としたケア体制で、台所・食堂・リビング等の共同生活ルームを囲むように配置された個室を言い、厚生労働省が推進しています。

また、すばる六甲では、床面積も13.2㎡以上で低床ベット(パラマウントベット)を採用し、家具調のタンスを配置し高級感があり落ち着いたあるゆとりを感じる居室となっています。

（施設の特徴）

すばる六甲ならではの特色を生かし、日々使用者様に満足いただけるサービスの提供に心がけ、「すばる六甲ブランドの構築」を目指しています。

- ・経験豊かな看護師を常置し、「医療ニーズの高い方」をお受けできるように看護・介護受入体制を整え、取り組んでいます。
- ・デイケア、入所すべて、プライバシーに配慮し「個浴」対応としています。また、デイケアにリフト付き浴槽、機械浴1台を設置、入所階には3台の機械浴を設置しています。
- ・歯科衛生士を常勤配置し、口腔ケアの専門職として入居者様の状態に合わせた口腔ケアを提供しています。また、口内を清潔に保つことで誤嚥性肺炎予防にもつながっています。
- ・リハビリテーション職員(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の専門職を常勤配置し、個々の心身的状況・状態にあった日常生活動作、身体機能回復のリハビリテーションを提供しています。
- ・管理栄養士常勤2名を配置し、個々の利用者様の身体状況に合わせた調理方法や献立作成、給食管理など栄養ケア業務について健康管理を担う専門職として関わっています。
- ・介護ロボットSASUKE(移乗ロボット)を導入し、安心・安全な介護サービスの提供に努めています。また、職員の腰痛防止のためパワーアシストスーツも導入しています。
- ・「働き方改革」を推進し、働きやすい職場環境構築に向けて職員と一緒に考えています。
- ・電子カルテを採用し、施設内Wi-fiの環境も整備されています。



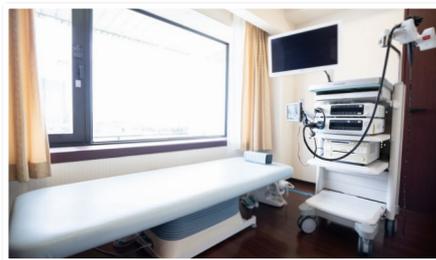
ホテルオークラ神戸クリニック

神戸港が一望できる「癒し」と「くつろぎ」がコンセプトのクリニック

ホテルオークラ神戸クリニックは港神戸を臨むホテルオークラ神戸にある人間ドック専門施設です。日本を代表するホテルで「癒し」と「くつろぎ」をコンセプトにゆったりと検査をお受けいただけます。2021年12月にはリニューアルオープンを迎え、7階ワンフロアでの診療となりました。ラウンジからは神戸らしい景色のメリケンパーク・神戸港が一望できます。更衣室が広くなりパウダーコーナー（女性更衣室）を設けました。採血ブースも新しくなり、プライバシーに配慮した設計で、お隣の方とお顔を合わせることなく検査をお受けいただけます。また、2021年にマンモグラフィが、2022年にCT装置の新機種が導入され、低線量で詳細な画像の撮影が可能となりました。

当院は人間ドックの専門施設ですが、では、人間ドックはいつ受けるべきなのでしょう。多くの方は「体調が悪い」、「痛いところがある」など症状が現れてから病院へいきます。しかし、

こういった自覚症状が現れてからでは治療が困難な病気もございます。代表的なものが「がん」です。糖尿病・高血圧・脂質異常症等のいわゆる生活習慣病も病気がかなり進行しないと症状が現れません。つまり、早期発見・早期治療のためには自覚症状のない状態から定期的な検査を続けることが重要となります。法律に基づいた健康診断と比べ、人間ドックの検査項目は50以上と多岐にわたります。故に一般的な健康診断では見つかりにくい病気や病気の兆候を発見できる可能性が高まります。定期的・継続的な受診は症状の経過を追うことができ、治療方針の決定・合併症の発見にも有用です。そしてオプション検査では、年齢や性別、家族歴等、生活習慣等から適した項目をお選びいただけます。自分自身、そして大切な人の為に、人間ドックは健康の先にある豊かな人生の継続をサポートいたします。



最新機器のご紹介

まず、シーメンス製のCT装置をご紹介します。こちらの装置は、被ばく線量を通常のCT検査の約1/50におさえ、一般的な胸部レントゲン装置と同レベルの低線量で高画質のCT検査が行えます。これは、東京～ニューヨーク間往復のフライトで浴びる自然放射線による被ばく量とほぼ同等だそうです。レントゲン画像では臓器が重なり合っ見えづらいものも、CT画像では重なりがない断面像なので、小さな病変の発見に有効です。胸腹部の撮影時間は約10秒とスピーディです。

次にマンモグラフィのご紹介です。日本人特有の乳腺を考慮し以前よりも低線量・高画質撮影が可能となりました。また、装置が圧迫版の移動速度を自動で調整するため、過度の圧迫を抑えた快適な状態で検査を行う事ができ、負担を和らげることができます。当クリニックのお

客様にも「以前よりも痛くなかった。」との嬉しいお言葉をいただいております。さらに、3D(トモシンセシス)の撮影が可能となりました。3D撮影では、装置の角度を少しずつ動かしながら多断面を撮影することで乳腺の重なりを分離し、より鮮明な画像を得ることができます。CTやマンモグラフィで見つけられる病変は早期であればあるほど治療効果も高まります。被ばくや痛み等のデメリットを最小限に抑えた最新の機器で快適な検査がお受けいただけます。



西記念神戸アカデミアクリニック

「しみには種類がある?あなたのそれ、本当にしみですか?」

あなたのお肌は日々様々なダメージを受けています。日焼けがシミの原因というのは大変有名ですが、実は原因は日焼けだけではないのです。今回はしみの種類について少しご紹介していきましょう。

◆老人性色素斑

一般的な「しみ」と呼ばれるものは、多くが老人性色素斑です。皮膚の中に、メラニンが蓄積され地肌の色よりも濃く見える部位のことで、男性でも発症します。シミのほとんどはこのことをさし、加齢とともにできやすく紫外線の影響によりできる色素斑のことです。特徴としては、輪郭がはっきりした灰色～黒色の小さなシミがぼつぼつと発生するものです。



老人性色素斑

◆肝斑

両側の目の下～頬骨の部分でできる薄茶色～濃い茶色の色素沈着で、左右対称、同じ大きさ、形で現れるのが特徴です。一般的なしみの場合、輪郭がくっきりしているのに対し、肝斑は全体的に境がはっきりしないぼやけた形で見えます。ホルモンバランスの乱れによって生じることが多く、特にピルの服用や妊娠・出産を機に発症することが多いようです。30代～40代くらいの女性に多くみられ、基本的には男性には発症しません。



肝斑

◆炎症後色素沈着

炎症をきっかけに肌内部にメラニンが溜まってしまふ状態です。ニキビや湿疹、傷、火傷、虫さされなどの炎症が起きると、お肌は新しい細胞を作り、炎症によるダメージを回復しようとします。その時、メラノサイトが刺激を受け、メラニンを過剰生成してしまうの



炎症後色素沈着

です。男性のしみはほとんどがこの炎症性色素沈着です。顔面のどこにでも生じます。

◆雀卵斑

俗称そばかすと呼ばれるもので、学童期頃より顔面に多く、針頭大～針頭大の不規則な形態の淡褐色～黒褐色の小色素斑が対側性に現れます。鼻やまぶたなど肝斑ができにくい箇所にも発症し、ほとんどの場合女性のみが発症するといわれています。遺伝が主な要因のため、予防が難しいのですが、加齢とともに薄くなるのが特徴です。



雀卵斑 (そばかす)

◆ADM

皮膚の深い部分(真皮)に色素沈着と色素細胞が見られ、「アザ」と呼ばれることもあります。多くは20～30代にかけて出現し、左右対称に出現することで、よく肝斑と間違われます。両頬の頬骨付近に発生するグレー～青みがかかった色素沈着が特徴で、女性に発症することが多いようです。治療は期間が必要ですが、確実性と満足度は高いのも特徴です。



ADM

このようにしみには様々な種類があるため、どのタイプのシミかしっかりと見極めることが大切です。例えば、肝斑の場合は誤った治療を行うと症状が悪化してしまうため、正確な診断を受けることが重要になります。お肌にお悩みの方は、ぜひ一度当院へご相談にお越しくださいませ。一緒に治療方針を決めていきましょう。

西記念神戸アカデミアクリニックは、2009年12月に開院いたしました。

神戸大学形成外科との連携と、形成外科学会認定医の院長により【安心・安全・確かな治療】をご提案します。

プライバシーを重視し、完全予約制としプライベートに配慮した個室の待合を準備しております。落ち着いた空間でゆっくりとお過ごしくださいませ。



特別養護老人ホーム サンウエスト

福祉の魅力を伝えるためには?色々な人に伝えたい。

三田市では介護現場の人材不足が課題となる中で市役所、社協、事業所等が取り組み福祉職（介護職）の魅力・やりがい伝えるツールづくり、潜在資格者が実際の業務につながるきっかけ作りをテーマに掲げ月1回の話し合いを重ねながらすすめています。

神戸新聞にも取り組んでいる事を掲載してもらいました。話しをすすめていく中で携帯が主流なので Twitter、Facebook、Instagram、SNS、YouTube 等の活用をして見ってもらう等の話しもあがりました。ターゲットはどのような人か、介護に関りがあった人、ない人どんな内容の動画にするか等々様々な課題があります。そういった課題がある中で動画についてはこういった介護の動画を何度も作って下さる方に協力して頂き年代問わず見やすくアクセスしやすい物を作成しています。中には高校生のインタビュー（高校生

が事業所に聞いてみたいことや逆に事業所から高校生に聞きたい事）等があったり介護のなかでも色々な事業所がある中で皆さんがあまり知らない、聞かない事業所の紹介があります。まだ始めたばかりなので今後も色々話し合いを重ねていき皆さんに興味を持って頂けるような形にして行きたいと思っています。

そういった取り組みをして行き人材不足を少しでも改善していけたらいいなと思っています。

11月には介護のイベントとして19日ショッピングモールの一角をお借りして就職フェアと同時開催で介護・福祉フェスタを行いました。実際の介護食の展示、認知症のVR体験オムツセミナー、マッスルスーツ体験、知的障害対談等他にもたくさんのイベントがありました。



ケアハウスこすもぴあ

恕(おもいやり)の心で介護サービスを提供いたします。

ケアハウスこすもぴあは、平成20年8月より由緒ある灘五郷の一つである魚崎郷でケアハウスとしての運営をスタートさせました。酒造のまちに合わせた外観、阪神魚崎駅から徒歩5分の利便性に変えて好評いただいております。「恕(思いやり)の心」を大切に、ご入居者様にご満足していただくだけでなく、ご家族様にもご安心していただけるケアハウスでありたいと考えています。



直営厨房にて調理させていただくお食事

令和2年度より、元々委託業者に任せていた厨房の運営も直営としたことにより、国産肉と新鮮な野菜を施設内にて調理、食材にこだわった美味しいお食事を毎日ご提供させていただきます。行事ごとにご提供する特別なお食事はもちろんのこと、普段からのお食事もお入居者様に喜んでいただいております。



医療の充実

関連病院(西病院)との医療連携を密にし、関連病院への受診も看護師同伴にて無料送迎をさせていただく等、介護施設という立場から出来る限りお手伝いをさせていただきます。

施設見学も、随時承っております。昼食付の施設見学も行っておりますので、いつでもお気軽にご連絡いただければと思っています。



すばる すばる医療・福祉グループ 社会福祉法人 こすもす
ケアハウス こすもぴあ



080-4398-2431

相談員 寺岡

ケアハウスこすもぴあ

検索



詳しい情報はホームページからもご覧いただけます。

〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4丁目13-11
TEL 078-452-2431 FAX 078-452-2435



CAREHOUSE_COSMOPIA

すばる医療・福祉グループ 地域連携本部のご案内

地域連携本部では皆様からのご要望をお伺いし、施設探しのお手伝いをさせていただきます。

お悩みのことがあれば、お気軽にお問い合わせください。

<よくあるご相談例>

- ◎介護保険を使うにはどうしたらいいの？
- ◎老人ホームを探しているんだけどどうしたらいいの？
- ◎デイケアとデイサービスってどう違うの？
- ◎家で暮らしながら介護サービスを受けたいのだけれど？

すばる医療・福祉グループ 地域連携本部

担当：寺岡 純 電話：078-821-4151

E-mail：teraoka@koyukai.or.jp



編集後記

すばる医療・福祉グループでは2022年4月よりグループ広報委員を立ち上げ、様々な活動に取り組んでまいりました。その一環として広報誌を無事に創刊することができ、私共も大変嬉しく思います。年3回程度の発刊を予定しており、今後は、グループと地域の皆様をつなぐ広報誌になればと思い、表紙はこの広報誌に興味を持っていただいた方からのご応募で今後選定していくことに決めました。ぜひ多くの皆様からのご応募お待ちしております。今後ともすばる医療・福祉グループをよろしく願いいたします。



会議の様子(ZOOM)

広報委員

西 将康・中橋 義之・佐藤 早希・林田 祐子・三宅 孝司・松本 一平・佐々木 行平
金本 智子・原 真奈美・井上 竜也・寺岡 純・池内 梨恵

広報誌へのご意見・ご要望・表紙写真や絵のご応募

〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-18

医療法人 康雄会 西病院

E-mail：info@koyukai.or.jp

※お送りいただいた写真や絵のご返却は致しかねますので予めご了承ください。



医療・福祉グループ

〒657-0037 神戸市灘区備後町3丁目2-17-101 TEL(078)821-1090 FAX(078)821-1094
 URL <http://www.koyukai.or.jp> E-mail : info@koyukai.or.jp

医療法人 康雄会

社会福祉法人 こすもす

- ① 西病院**
 〒657-0037 神戸市灘区備後町3丁目2-18
 TEL(078)821-4151 FAX(078)821-4111
 
- ② 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院**
 〒650-0046 神戸市中央区港島中町8丁目5-2
 TEL(078)303-2424 FAX(078)304-2424
 
- ③ ホテルオークラ神戸クリニック**
 〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号7階
 TEL(078)335-2410 FAX(078)335-2411
 
- ④ 介護老人保健施設 ケアホームすばる**
 〒657-0031 神戸市灘区大和町1丁目2-1
 TEL(078)858-6185 FAX(078)858-6186
 
- ⑤ 介護老人保健施設 すばる魚崎の郷**
 〒658-0026 神戸市東灘区魚崎南町2丁目3-19
 TEL(078)811-8900 FAX(078)811-8999
 
- ⑥ 介護老人保健施設 すばる六甲**
 〒657-0011 神戸市灘区鶴甲1丁目3-10
 TEL(078)843-0501 FAX(078)855-4114
 
- ⑦ かがやき訪問看護ステーション
かがやき訪問介護ステーション**
 〒657-0038 神戸市灘区深田町3丁目1-16-102
 TEL(078)822-6805 FAX(078)858-5572
 
- ⑦ 西病院指定居宅介護支援事業所**
 〒657-0038 神戸市灘区深田町3丁目1-16-102
 TEL(078)822-6819 FAX(078)822-6819
 

- ⑨ 特別養護老人ホーム サンウエスト**
 〒669-1504 三田市小野1139番地の1
 TEL(079)560-3070 FAX(079)560-3071
 
- ⑨ サンウエストヘルパーステーション**
 〒669-1504 三田市小野1139番地の1
 TEL(079)560-3070 FAX(079)560-3071
 
- ⑨ サンウエスト老人介護支援センター**
 〒669-1504 三田市小野1139番地の1
 TEL(079)560-3072 FAX(079)560-3071
 
- ⑨ 三輪北・小野・高平高齢者支援センター**
 〒669-1504 三田市小野1139番地の1
 TEL(079)560-3080 FAX(079)560-3071
 
- ⑩ ケアハウス こすもぴあ**
 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4丁目13-11
 TEL(078)452-2431 FAX(078)452-2435
 
- ⑩ こすもぴあデイサービスセンター**
 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4丁目13-11
 TEL(078)452-2431 FAX(078)452-2435
 
- ⑩ こすもぴあ小規模多機能ホーム**
 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4丁目13-24
 TEL(078)451-1724 FAX(078)451-2624
 
- ⑩ すばる保育園**
 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4丁目13-23
 TEL(078)451-1524 FAX(078)451-1924
 

- ⑧ 西記念神戸アカデミアクリニック**
 〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-13
 TEL(078)265-6524 FAX(078)265-6724
 

発行元：すばる医療・福祉グループ
 編集・発行：すばる医療・福祉グループ 広報委員会
 発行日：令和5年1月1日